

【本郷教室 教室長ブログ】 9月4日（土）

こんばんは。

久しぶりの更新です。

本当は先週の土曜日に

更新する予定だったのですが

疲労が限界を突破しており

授業終了後すぐに帰宅させていただきました。

やはり夏期講習会は

体力的に厳しかったです（苦笑）

体調を崩してしまっはいけないので

普段よりも食事を多くとることで

カバーしていたため

体重も 2.5kg ほど増えてしまいました。

また、腰痛も併発し、もう本当に大変でした。

それでも、授業は疲れを見せないように

無理矢理テンションをあげて

精一杯頑張っているのですが

疲労が限界を超えていたのでしょう

中1の数学の授業で

「りんごとみかん」を



「みんごとりかん」

と発音していました（笑）

一体どんな果物なのでしょう？

明日は中3生の北辰テストです。  
中3生の夏休みは  
明日のテストのためにあったようなものです。  
中1・中2の内容を総復習するため  
平日は毎日5時間授業。  
それを約1か月。  
正確に計算すると  
 $5 \text{ 時間} \times 25 \text{ 日} = 125 \text{ 時間}$ もの授業を  
夏休みの間に実施したことになります。  
また5科目の課題テキスト  
5科合計245ページも宿題として実施。  
しかもその進捗状況を毎週記録し  
塾内の通路に掲示。  
(取り組みを加速させることが目的です)

もう二度とやりたくないでしょう(笑)  
我々も大変でしたが  
彼らも大変だったと思います。  
よく最後までついてきてくれました。  
明日はこれまでにない心境で  
臨む試験になると思います。  
ただただ、努力が報われることを  
願うばかりです。

さて、長期間かつ長時間の勉強をすると  
勉強に関する様々な悩みがわいてきます。  
どうすれば偏差値が上がるのかという  
悩みはもちろんのことですが、  
「なぜ勉強するのか？」  
「才能のある人には勝てないのか？」など  
根源的な悩みもわいてきます。

そこで、こんな話をしたいと思います。  
(だいぶ長いですが笑)

遺伝の法則を発見した

メンデルという人物をご存じでしょうか？

中3生は1学期の理科で勉強しましたね。

エンドウ豆を使った実験を行い、

遺伝には規則性があることを

世界で最初に発見した人物です。

教科書ではこのくらいしか載っていませんが

この方の生涯には

私たちが学ぶべきことがたくさんあると

思っています。少し紹介します。

メンデルは1822年に生まれました。

21歳に修道院に入会し、牧師さんに。

その修道院では数学者や植物学者などがいて  
様々な研究や教育が行われていたそうです。

29歳のときにウィーン大学に留学し、

物理学、数学、植物学を勉強します。

31歳のときに知り合いの人から

ブドウの品種改良を

依頼されたことをきっかけに

エンドウ豆を使った遺伝の研究を開始。

しかし、仕事をやめて研究に専念…

という形ではなく、仕事をしながら

研究を続けていたそうです。

(修道院の庭で実験をしていたとか。)

その後10年の時を経て

遺伝の法則を発見！

44歳のときに論文として発表しました！

しかし！

彼の論文は、数学的な解釈を交えていたため  
当時の生物学者達には理解されませんでした。

46歳のときには修道院長に就任し、  
仕事が多忙になったことと  
誰からも論文を認めてもらえなかったことで  
48歳のときには論文を取り下げ  
研究をやめていたそうです。  
そして研究成果を認められないまま  
61歳でその生涯に幕を閉じます。  
さぞかし悔しかったことと思います。

そんな彼の研究成果が認められたのは  
死後16年後のことでした。

ここで学ぶべきこと。  
まず1つ、メンデルは  
仕事をしながら研究を続けていたことです。  
1つのことに集中することも大変ですが  
2つのことを並行して行い、  
根気よく続け成果を出す…。  
これは相当の努力が必要だと思います。  
当塾の卒業生の中にも  
部活で忙しい中、勉強もきちんと行い  
成績をあげた生徒さんが何人もいました。  
本当に立派です。

2つ目は  
メンデルは植物学だけでなく、数学や物理の  
勉強していたため成果を出せたことです。  
習得したものが  
いつどこで役に立つかわかりません。  
私自身も「ミュージシャンになりたい！」  
「デビューしたい！」という夢を  
幸運にも24歳のときに叶えましたが  
その後1年でグループが解散。  
音楽を仕事にするのは辞めようと決めました。

世の中、夢を叶えることばかりが  
クローズアップされがちですが  
その叶えた職業がずっと続けられるとは  
限りません。

ケガや病気などで辞めざるを得ないことも  
あるかもしれません。

私の場合は大学に行っていて、  
家庭教師や塾講師のアルバイトを  
していたため、新しい人生をスタート  
することができました。

勉強が役に立ちました。

努力して身につけたものは

夢を叶えるだけでなく、

別の道へ進むことにも役に立つ。

だから勉強は大切なのだと思います。

そして3つ目。

確かに大発見をしたメンデルは凄い人です。

しかし、その大発見が素晴らしいことだと

理解できた後世の学者たちも

同じくらい凄い人だと思いませんか？

俗に言う「天才」が出した成果も

それを理解できるレベルの「秀才」が

いなければ評価されないということです。

「天才」ってカッコいいですよ？

憧れますよね？

でも、その凄さを本当の意味で理解し

支えることができるのは

平凡からスタートし、

努力の末に成果を出した「秀才」なのです。

「天才」に憧れるのではなく

「秀才」を目指しましょうよ？

さあ、2学期が始まりました！  
それぞれの課題と目標に立ち向かい  
満足のいく結果を出せるよう  
共に頑張りましょう！

特に中2生の皆さん！  
来年、塾内の通路に  
夏休みの課題の進捗状況を掲示されるのは  
あなたたちですよ！  
期待していますよ～！

お読みいただきありがとうございました。

今日のBGM

Official髭男dism 「アポトーシス」  
ずっと真夜中でいいのに。「秒針を噛む」  
BTS 「Permission to Dance」  
THE CHARM PARK 「Standing Tall」  
PANTERA 「A New Level」

大内